

地図

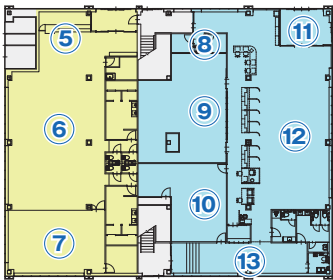


配置図



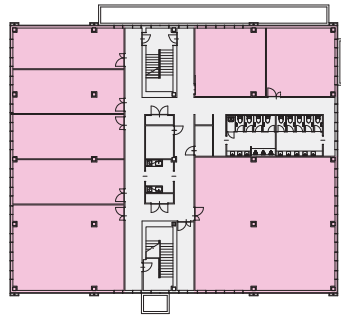
- ① 岩手医科大学附属病院
- ② 店舗棟トクタヴェール
- ③ 健康プラザ コスモス館
- ④ 駐車場

平面図：1階



- ⑤ 受付
- ⑥ トレーニング室
- ⑦ スタジオ
- ⑧ 多目的室
- ⑨ 調剤室
- ⑩ 事務室
- ⑪ 風除室
- ⑫ 待合室
- ⑬ 夜間待合

平面図：2階



ウェルベース矢巾

日本調剤 岩手医大前薬局

テナント室

設計担当者紹介

設計担当 一級建築士 **高橋 重人**

(株)久慈設計 上席執行役員 建築設計本部 担当部長



配置・外装計画にあたっては、日建設計様・清水建設様と協議を重ねさせて頂き、附属病院棟、店舗棟と統一感のある計画とし、先行して移転しているキャンパス群と共に矢巾町の新たな街並みの創出を行いました。

管理会社であるこすかたサービス様は、岩手医科大学附属病院の事業サポートカンパニーとして、岩手医科大学様の運営に欠かせない企業様であります。岩手医科大学附属病院は、24時間365日途切れなく、盛岡医療圏だけに留まらず、岩手県の全域医療圏をカバーし、岩手県民の安心を担う特定機能病院であります。

今回、こすかたサービス様、日本調剤様、岩手医科大学様、矢巾町様、宮城建設様をはじめとする多くの方々のご指導・ご協力により本事業に携われたことに御礼申し上げます。

Always with a SMILE!

発行責任者 株式会社 久慈設計
住所 / 岩手県盛岡市紺屋町3-11 TEL / 019-624-2020



Always with a SMILE!

2020 10月号

Vol.187

特集 健康プラザ コスモス館

日本初!! 産学官コラボによる
メディカルフィットネスジム誕生。



右奥：岩手医科大学附属病院 左奥：店舗棟トクタヴェール 手前：健康プラザ コスモス館



「福島の再生なくして日本の再生なし」

久慈設計は「Fukushima with a SMILE!」を通じて福島の魅力を発信していきます。



左：健康プラザ コスモス館 右：店舗棟トクタヴェール

健康プラザ コスモス館

施工地 / 岩手県紫波郡矢巾町医大通2-1-12 敷地面積 / 2,305.86㎡ 構造 / 鉄骨造2階建
 竣工年月 / 2019年8月 延床面積 / 1,674.38㎡ 駐車場 / 33台

岩手県紫波郡矢巾町は、県都盛岡市の南に隣接し、かの有名な宮沢賢治も愛したという南昌山のふもとに位置する豊かな自然に恵まれた農村地帯であります。また、盛岡市のベッドタウンとして人口が増加しており、現在は生活に便利な都市部と、のどかな田園風景が広がる農村部が調和した田園都市として発展し続けております。

そのような発展をし続ける矢巾町に、2019年9月、岩手医科大学創立120周年事業の一環として進められてきた総合移転整備計画の最終プロジェクトである附属病院が移転・開院したことに伴い、病院敷地内に「健康プラザ コスモス館」がこの度オープンいたしました。コスモス館1階には、日本初のモデルケースとして矢巾町が運営する産学官連携のメディカルフィットネス「ウェルベース矢巾」を設立、また日本調剤様が岩手医大前薬局を運営しております。2階には附属病院の重要機能を維持する様々な企業が入居され、岩手医科大学様と同様に岩手県民の健康を担っております。これらの施設を中心に、矢巾町は健康と医療のまち「ウェルネスタウン」としての活性化が期待されます。

産学官による健康増進施策事業スキーム



受付



スタジオ

メディカルフィットネスジム

詳細はこちらから▶



ウェルベース矢巾

各種専門知識・資格を有するスタッフが、その方に合ったオーダーメイドの運動プログラムを作成し、利用者様は安全・安心・効果的な運動を行うことができます。また、スタジオでは健康維持・増進のレッスンが準備されております。健康づくりの拠点として、健康な町民を増やすことにより地域社会の持続的な発展に寄与し、将来的な医療費・介護費用等の増加抑制を図ることを目指しております。



トレーニング室



待合室



待合室



健康チェックステーション

日本調剤 岩手医大前薬局

通院患者様やジム利用者様に対し、処方箋に基づく調剤だけでなく、薬やサプリメントの相談に応じたり、栄養学的な面からのサポートも行っております。管理栄養士も常駐しており、健康チェックステーションでは、特に体調に問題がなくても、処方箋をお持ちでなくても、薬剤や栄養面での相談など健康に関心のある方はどなたでもご利用いただけます。